

平成23年度 街かどケア滋賀ネット事業報告

1. 事業の概要

<事業概要>

平成16年度からの「くらし支え合い NPO・地域活動支援事業」(委託)と、新たな事業である「しが地域支え合いづくり促進事業/地域共生のネットワークづくり事業」(補助)ならびに「介護現場等での働き、その機会のインセンティブとなる資格認定制度のしくみづくりの調査研究」(助成)、「福祉人材確保緊急対策事業」(補助)を行った。

<事業内容>

「くらし支え合い NPO・地域活動支援事業」については「地域での助け合い・支え合い活動」の理解の推進と、宅老所等の「助け合い・支え合い」活動拠点の立ち上げや初期運営の支援を行った。また、あったかほ一むの活動支援として先進地の視察・研修を行い、さらに宅老所等の立ち上げや初期運営支援のためのアドバイザー事業を行った。

「しが地域支え合いづくり促進事業/地域共生のネットワークづくり事業」については、昨年からは開始した「助け合い・支え合い」活動の拠点事業所調査を行った。さらにその調査に基づいて冊子「滋賀のくらし支え合いの場2011」を作成した。また、それらの活動に関する「滋賀のくらし支え合いの場(拠点)拡大フォーラム」や圏域別の意見交換会を行った。

「障がいのある人たちの介護や保育の場での活躍を伝えるくいいき生活支援員就労推進フォーラム」を2回開催し、同時に受入マニュアルの作成、受入事業所のスタッフと本人の合同研修を行った。

ダイトロン調査研究事業「介護現場等での働き、その機会のインセンティブとなる資格認定制度のしくみづくりの調査研究」については、介護や保育の現地聞きとりと「くいいき生活支援員」のしくみづくりを検討した。

また国の福祉人材確保緊急対策事業のうちの「出前講座」を使い、地域住民向けの「くらし支え合い活動」の啓発等を行った。

「現地訪問・会員交流会」については、「富山型デイサービス このゆびと一まれ見学ツアー」の終了後、助け合い・支え合い活動の拠点拡大のための意見交換会を行った。

「小規模多機能ケア・認知症ケア研修」については、実施できなかった。

その他、懸案である法人化へ向けて、役員会での検討を始める必要がある。

2. ネットワークの拡充

今年度も主に小規模・多機能ケアをめざす「地域サロン」や「あったかほ一む・たうん」、「宅老所」や「小規模通所介護」、「小規模多機能型居宅介護」や「認知症対応共同生活介護」事業所の立ち上げや運営支援を行い、ネットワークの拡充に努めた。

またネット単独、委託・補助・助成事業とも、県や県社協、県内各市町、各市町社協

と協働して実施した。各市町で活躍する他領域・他分野グループとの連携・協働は十分でなかった。地域サロン、子育て、生協、民生委員、環境活動などとの協働も十分ではなかった。

さらにブロックごとの会員交流会については上記のとおりであったが、参加は十分な参加は得られなかった。

県外連携については、「全国ネットワーク近畿ブロック」との連携・協力は例年通り行ったが、「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」との連携は十分ではなかった。

3. ネットワークの運営

(1) 役員会の開催

本年度の役員会は年6回開催した。「(くらし支え合い)の企画会議等と兼ねて実施)また、各フォーラムや研修会の協議には各市町、市町社協の担当者の参加を得られた。

(2) 地域ブロックの活動

前述の会員交流会ならびに圏域別の意見交換会を実施したが、十分な参加ではなかった。

(3) 事務局体制

平成23年12月までは(株)なんてん共働サービスが行う「小規模多機能型居宅介護：秋桜舎」に置いた。平成24年1月からはNPO法人NPOワイワイあぼしクラブが行う「くらしカフェ」に置いた。事務局員は非常勤専務1名、非常勤兼務1名で各事業の準備・運営・報告等の作業を行った。

4. ネットワークの事業

(1) 県域事業

① 総会および総会時研修

5月22日(日)に平成23年度総会を行った。

総会時研修としては「東日本大震災復興支援と助け合い・支え合い」(宅老所・グループホーム全国世話人：内海 正子さん)を行った。

② 現地訪問&会員交流会

前述のとおり。

③ 認知症ケア&小規模多機能ケア研修

実施できなかった。

④ あったかほ一む・たうん事業への支援

世代や障害種別や生活分野を超えての、地域内での暮らし支え合いという観点から組まれた「あったかほ一む・たうんづくり事業」の支援については、今年度も「くらし支え合い」事業を通じて、継続して行った。

⑤ 「いきいき生活支援員」関連事業との連携

「しが地域支え合いづくり促進事業」ならびに「介護現場等での働き、その機会のインセンティブとなる資格認定制度のしくみづくりの調査研究」の事業と連携して行った。

⑥NPO 法人化の検討

第6回役員会で外部講師を招きNPO法人化の検討会を行った。

(2) 地域ブロック事業

前述の通り。

(3) 委託事業

- ① 平成23年度「くらし支え合いNPO・地域活動支援事業」(委託)の実施 (別冊)
- ② 平成23年度「しが地域支え合いづくり促進事業」(補助)の実施 (別冊)
- ③ 平成23年度「介護現場等での働き、その機会のインセンティブとなる資格認定制度のしくみづくりの調査研究」(助成)の実施 (報告書作成中)
- ④ 平成23年度「福祉人材確保緊急対策事業」出前講座(委託)の実施 (別冊)

(4) 各種研修会や行政資料等の送付

全国ネットや県内各地域ブロックからの情報を各会員に定期的に、又は臨時に発送した。(9回/年)。

またそれ以外の緊急情報についても、事務局から、メールやFAX等でブロック代表、その他の世話人に随時発信し、ブロック内会員への転送を行った。

なお、「しが地域支え合いづくり促進事業」の一環としてホームページを立上げ、11回の更新を行い、県内および県外へ発信した。